

「財産や金貨にいては眞実をばんやりさせて、
死後の楽土を理こうとするをどは、
およそ矛盾と患だし。」

林博士、東大教授でありながら、
一代で億万長者となった本多静六。
じつは、彼こそが日比谷公園を設計、
施工し、その敷地内に図書館を
建てる構想を初めて提案した人物です。
莫大な富を社会に還元し続けた本多氏の
人生哲学を、曾孫である遠山益氏が語る
第2回目。

第1回 1月14日(土)
日比谷公園を創った男
公園の中に図書館がある理由

第2回 2月11日(土)
本多静六の金銭哲学
巨万の富の作り方とその使い方

第3回 3月10日(土)
「アカマツ亡国論」
3.11から一年 高田松原と防災理念

お茶の水女子大学名誉教授
遠山 益先生
会場 日比谷図書館文化館 B1F
日比谷コンベンションホール内
時間 14:00-15:30 (13:30より受付)
参加費 各回1000円 (当日支払)

お申込みは、電話 03-3502-3240、メール college@hibiyal.jp
または後継1階受付カウンターにて。

千代田区立日比谷図書館 1-4
〒107-8555 東京都港区南青山1-4-1
TEL 03-3502-3240 FAX 03-3502-3241
E-MAIL college@hibiyal.jp
http://hibiyal.jp



本多静六の人生哲学
1/3 日比谷公園を
創った男 ~公園の
中に図書...



本多静六の人生哲学
3/3 「アカマツ亡
国論」~高田松原と
防災理念~

イベント 終了しました

本多静六の人生哲学2/3 本多静六の金銭哲学 ~巨万の富の作り方とその使い方~

キーワード	日比谷カレッジ
内容	<p>日本初の林学博士であり、東大教授でありながら、一代で億万長者となった本多静六。じつは、彼こそが日比谷公園を設計、施工し、その敷地内に図書館を建てる構想を初めて提案した人物です。</p> <p>莫大な富を社会に還元し続けた本多氏の人生哲学を、曾孫である遠山益氏が語る第2回目。</p> <p>第2回 本多静六の金銭哲学 ~巨万の富の作り方とその使い方~</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 青少年時代の経済的貧困 2. 本多静六の「人生計画総括表」 3. 恩師ミュンヘン大学教授ブレンタノ氏の饒の言葉 4. 巨万の富の作り方 5. 晩年における巨万の富の使い方
日にち	2012年02月11日(土) 14:00から15:30
日にち説明	全3回のうち第2回(13:30より受付)
場所	地下1階 日比谷コンベンションホール(大ホール)
関連ファイル	「本多静六の人生哲学」ポスター.pdf
定員	200名(定員になり次第締め切り)
対象	どなたでも
参加費用	各回1000円(当日支払)

講師・出演者	遠山 益（お茶の水女子大学名誉教授 理学博士）
プロフィール	お茶の水大学名誉教授(生物学)。本多静六縁戚。1930(昭和5)年、福島県会津若松市生まれ。54年、東京教育大学理学部生物学科卒業。62年、同大学大学院博士課程修了、理学博士。70年から2年間、カリフォルニア大学ポストドクトラルフェローとして渡米。74年、お茶の水女子大学助教授となり、のち教授に。96年、定年退官。その間の85年には文部省在外研究員として英オックスフォード大へ派遣される。98年から2004年まで聖学院大学教授をつとめた。
主催	日比谷図書文化館
問い合わせ先	日比谷図書文化館 電話:03-3502-3340
申込期間	2011年11月23日 10:00 から2012年02月11日 14:00
申込方法	電話：03-3502-3340（4F 施設事務室）、メール：college@hibiyal.jp、窓口：当館1階受付カウンターまで。氏名（漢字・読み仮名）、電話番号をお伝えください。

カレンダー表示 <input type="checkbox"/> イベント開催日 <input type="checkbox"/> 休館日	2012年 02月						
	日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4	
	5	6	7	8	9	10	11
	12	13	14	15	16	17	18
	19	20	21	22	23	24	25
	26	27	28	29			

発信日	2011.11.26
-----	------------

ツイート

©2011 Hibiya Public Library. All Rights Reserved.